

## ■米国：米国の風力発電設備量が1億kWを突破

エネルギー情報サイトは2019年10月31日、米国風力発電協会（AWEA：American Wind Energy Association）がまとめた風力発電開発状況を伝えた。これによると、連邦政府が実施している発電税額控除（PTC：Production Tax Credit）の適用が終了する2019年末を見据え、開発を進めるプロジェクトが増えている。2019年9月末までに設置された設備は累計1億kW超だが、うち2019年内に設置された設備量は367万kWで、これは前年同期比で約123%の増加に相当する。PTC認定をめざした年内の風力発電開発は引き続き活発に行われており、2019年第3四半期に建設中の事業は2,265万kW、開発中の案件は2,384万kW（579万kWの洋上風力含む）に達しており、当面、米国の風力発電設備量は拡大することになる。